

3月定例議会一般質問予定

上野公悦議員

(9番目 3月15日(金)午後の見込み)

- 上越医療圏における医療機能の短期再編計画について
 - 医療機能の短期再編と新潟労災病院の閉院計画と市民の動きをどう受け止めているか。
 - 新潟労災病院からの機能移行のスケジュールと課題をどう整理しているか。
 - 機能移行簡単ではない。どのように考えるか。
- 大地震・津波災害への安全安心の対応について
 - 改めて今回の避難状況の検証と避難方法のマニュアル作りが必要だがどうか。
 - 大地震が発生し津波が予想された時点で有効な避難場所の設定と避難場所への適切な誘導表示、避難場所の環境整備を行う事が重要ではないか。
 - 避難タワーや避難ビルの設置が必要ではないか。
 - 定期的な避難訓練や消防団等の技術の習得などが必要と思うがどうか。
- 木造家屋の耐震改修制度について
 - 安心安全なまち並みづくりの推進を、数値目標を定めて取り組むべきだがどう考えるか。
 - 自己負担額に関して制度を点検検証し、改善につなげていくことは考えていないか。

平良木哲也議員

(25番目 3月19日(火)午後の見込み)

- 指定避難所等の開設・運営について
 - 能登半島地震の際の各指定避難所の開設と運営をどう評価しているか。
 - 指定避難所の開設及び運営で、職員配置とこれまでの訓練をどう改善するのか。

- 「避難所開設・運営マニュアル」を適切に改訂し実施すべきではないか。
- 放課後児童クラブを次の点でどう改善する考えか。
 - 規模・面積、支援員等の人数
 - 保護者や学校等関係機関との連携
 - 支援員等への研修、とりわけ特別の支援を要する児童への対応に関する研修

橋爪法一議員

(26番目 3月19日(火)午後の見込み)

- 平和政策について
 - 今年度の広島平和記念式典への中学生派遣について、成果と課題を聞きたい。
 - 新年度も今年度と同様、各校1名となっているが、増員すべきではないか。
- 農業問題について
 - 「食料・農業・農村基本法改定案」「食料供給困難事態対策法案」どう評価しているか。
 - これら法案の上越市の農業への影響をどう見ているか。
 - 法案に反対を表明すべきではないか。
- 労働問題について

若者定着支援事業を計上しなかった理由を明らかにされたい。
- 原子力災害対策について
 - 能登半島地震で原子力災害時の避難困難性が注目された。市長の認識はどうか。
 - 「屋内退避」を含む当市の現行の避難計画をどうするのか。
 - 柏崎刈羽原発は再稼働せず廃炉にすべきだが、市長の見解はどうか。

「総合事務所の合併は考えていない」と明言

平良木議員の総括質疑に市長が答弁



3月議会初日の2月28日、平良木議員は市長の提案に対して、「すこやかなくらし総合支援センターを廃止し木田庁舎に機能を集中するとした経緯は？」、「ふるさと応援事業」に関して都内のコワーキングスペースの活用で首都圏での魅力発信等に取り組むことにした経緯と狙いは？」などをたずねた。

このうち、「自治推進事業で検討するとしている項目はどのようなものか」とたずねたのに対して、中川市長は、「区域の設定、地域協議会の役割、総合事務所などを検討項目として取

検討委員会には保護者も入れることを示唆

話題になっている「学びの多様化学校」いわゆる不登校特例校については、「設置の必要性を検討するため、検討委員会を開催するところがあるが、どのような概要の学校として考えているか。また、検討委員会はそのような構成を考えているか」とたずねました。これに対して、早

川教育長は、「市教委では、今後、学校関係者、有識者、スクールソーシャルワーカー、保護者など様々な立場の方々からご意見をいただく場を設け、現在行っている取組の成果や課題等を検証するとともに、必要性について慎重に検討を進める」と答えました。検討委員会では、そのメンバーに当事者たる保護者も入れることが大事ですので、そのことを示唆した答弁は貴重です。ただ、答弁の言葉の通り、単に意見を聞く場を設けるだけにとどまっていけません。今後の動きを注視していきたいと思えます。

なお、現在不登校児童生徒の学びと体験の場となっているフリースクールに関しては、教育長をはじめ「学びの場ではない」ともとれる発言をしましたが、その後積極的な意味のある施設であると修正し、「学びの多様化学校」のひとつの候補になり得ることを示唆しました。

日本共産党上越市議員団ニュース
No.827 2024年3月10日

連 橋爪 法一 090-5392-1961 (吉川区代石)
絡 上野 公悦 090-7260-9407 (頸城区中柳町)
先 平良木 哲也 090-1808-6919 (上中田(金谷区))
ホームページ <https://jcpjoetsugiindan.webnode.jp/>

引き続き減少 じかし要注意 上越保健所管内
新型コロナウイルス感染症
感染者定点報告数

2月5日～2月11日	19.00	(県18.48)
2月12日～2月18日	12.13	(県12.64)
2月19日～2月25日	8.75	(県11.27)